

# 「蓮台寺柿」県外販売へ

J A 伊勢  
蓮台寺柿部会 消費者の評価高く

【伊勢】J A伊勢蓮台寺柿部会は12日、伊勢市藤里町で伊勢市の天然記念物である「蓮台寺柿」の園地巡回を開いた。4カ所の園地を巡回。生育状況や病害虫の被害状況、カラーチャートを使って色の付き具合を確認した。



カラーチャートを使って色の付き具合を確認する生産者ら

## 市の天然記念物 350年の歴史

「蓮台寺柿」は、伊勢神宮のお膝元である伊勢市勢田町で約350年前から栽培され、市の天然記念物にも認定されている歴史のある柿だ。

「みえの伝統果実」や、県内の個性的でビジネス価値のある農林水産資源として「三重のバイオトレジャー」に選ばれるなど、市場や消費者からの評判は高い。

「蓮台寺柿」は渋抜きをして出荷するため軟化が早く、これまで他地域に出回ることにはなかったが、一度にまとまった量を出荷するのではなく、店頭販売する数量分を出荷することで県外での販売が可能になった。

同部会では、約16畝の面積で40人の生産者が栽培している。

22日には出荷に向けた目ざろえ会を開き、部会員らが選果の規格を確認する。初選果は24日を予定している。